

# 「令和3年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 4 年 4 月 15 日

事業名称		社会教育事務費 [ 社会教育事務事業 ]									
予算科目	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	1	社会教育総務費	事業番号	2
事業の種別		<input checked="" type="checkbox"/> 市単独 <input type="checkbox"/> 補助対象 <input type="checkbox"/> 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)									
担当部署・課長名		生涯学習（社会教育） 課 生涯学習 係				課長名		高田 匡章			
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。								施策番号	1 - 2		
【施策名】 生涯学習の充実								総合計画書 (ページ)	35		
1 この仕事の目的	① 誰（何）を対象にしていますか。				① ①の対象数や量を、あらわすもの（対象指標）						
	市民				4月1日付けの人口 →						
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]				② ②の状態になった数・量をあらわすもの（成果指標）						
「生涯学習」分野の取組について、満足した状態				→ 市民意識調査において、「満足」又は「どちらかと言えば満足」と回答した割合							
③ そのために何をしましたか。				③ ③をどのくらい行いましたか（活動指標）							
①学びあいガイドの発行（行政による生涯学習案内、市民による生涯学習案内、小学生向け） ②生涯学習人材バンク登録者による体験講座 ③出前講座（多摩湖塾） ④東大和市伝統文化親子教室事業				①行政による生涯学習案内 500冊 市民による生涯学習案内 800冊 小学生向け 800部 合計 2,100部 → ②体験講座参加人数 74人 ③多摩湖塾の開催件数 7件 多摩湖塾の参加者数 124人 ④延べ参加者数 446人							
2 指標の推移			単位	過去2年間の実績		当該年度		成果目標			
				平成31年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標			
	対象指標	①の数値	人	85,337	85,266	85,294					
	成果指標	②の数値	%	22.7	16.1	16.6					
	目標	②の目標値	%	32.9	32.9	32.9					
目標値設定の考え方 第4次基本計画において設定している、「生涯学習活動の充実に対する市民の満足度」の目標値											
活動指標	③の数値	①部 ②人 ③件・人 ④人	①6,325 ②41 ③3件・70人 ④574	①6,100 ②74 ③3件・35人 ④376	①2,100 ②74 ③7件・124人 ④446						
3 経費	事業費（実績）		円	2,952,189	3,683,585	4,461,895	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費（再任用職員以外） 年間単価は、8,250,000円 時間単価は、4,200円 で計算してください。 【算出根拠】令和2年度決算数値（退職手当組合負担金、共済費も含む。）				
	財源	一般財源	円	2,952,189	3,683,585	4,461,895					
		特定財源（国・都・他）	円								
	(うち受益者負担)		円								
	人件費（目安）	所要人数(再任用以外)	人	0.4	0.4	0.4					
		所要人数(再任用)	人								
職員人件費(再任用以外)		円	3,297,600	3,324,000	3,300,000						
職員人件費(再任用)		円									
事業費+人件費		円	5,853,801	6,276,189	7,761,895						
4 環境変化等	(1) 開始年度	不明									
	(2) 環境の変化	・平成31年度末からまん延した新型コロナウイルス感染症により、感染拡大防止に留意し、事業を実施した。 ・生涯学習人材バンクの登録者は、平成31年度末には35人いたが、令和2年度末には24人となり、11人の減少となった。これは、登録者の高齢化が大きな理由である。									

事業名称	社会教育事務費 [ 社会教育事務事業 ]			
担当部署・課長名	生涯学習（社会教育）	課	生涯学習	係 課長名 高田 匡章

5 市民等の意見	この仕事に関して、令和3年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について 出前講座（多摩湖塾）におけるリクエスト講座の要望もあり、担当課を派遣した。	
6 市民協働	(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。（複数回答可）	
	<input type="checkbox"/> 取り組んだ	取組手法：
	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組まない	【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ） ⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）
(2)令和4年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点		
7 課題	(1)令和3年度に課題とした内容（「令和2年度に実施した仕事」の振り返りシート7課題（3）を転記） 生涯学習人材バンク登録者の豊富な経験と優れた知識・技能を生かすため、当該制度の利用促進につながる周知方法を検討する。	
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、令和3年度に実施したこと。 ・生涯学習人材バンクの体験講座を実施した。 ・学びあいガイドを発行し、市内の生涯学習活動情報について周知した。	
	(3)(2)を踏まえた今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案） 生涯学習人材バンク登録者の豊富な経験と優れた知識・技能を生かすため、当該制度の利用促進をはかる方法として、学校関係等の他部署との連携や効果的な周知方法を検討する。	
8	施策貢献状況（この仕事は、総合計画（基本計画）に掲げる課題の解決手段になっているか。） 施策名：生涯学習の充実 <input checked="" type="checkbox"/> なっている <input type="checkbox"/> 環境の変化等により成果が減少している <input type="checkbox"/> 類似の事業が他にあり改善の余地がある 事業名（ ）	
9 今後の方向性	(1)仕事の方向性（「7 課題（3）」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など） <input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 【取組内容】 生涯学習人材バンク制度の利用促進	
	(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等 学校関係等の他部署との連携方法の検討、生涯学習人材バンク登録者への協力依頼	